

インフルエンザを予防しましょう!

インフルエンザの定点当たり報告数(神奈川県)



今シーズンの定点当たり報告 数はまだ、流行開始の目安(定 点当たり1)を超えていません。 例年では、これから本格的な 流行シーズンに入るため感染 予防に気をつけましょう!

注意報・警報とは

インフルエンザの定点当たり患者報告数が10を超えると「流行注意報」、30を超えると「流行警報」 が発令されます。(定点当たり報告数とは、その週の報告数を報告医療機関数で割った値であり、 1定点医療機関当たりの報告数をあらわしています。)



インフルエンザの流行について

【今まで】

- ・例年は1月から2月にかけて流行がみられます。
- ・2020年-2021年シーズンは新型コロナとの同時流行が危惧されましたがインフルエンザの流行は起こりませんでした。

【これから、どうなる?】

- ・南半球では今年も流行していないことから北半球も流行しないと考えることもできます。
- ・しかし、アジアの亜熱帯地域では流行がみられており、 これらの地域からの入国者が増加すると国内にウイル スが持ち込まれる可能性があります。
- ・その場合、昨年流行していない分、社会全体のインフルエンザに対する免疫が弱まっていると考えられるので大流行する可能性があります。昨年全く流行しなかったRSウイルスが今年全国的に大流行した例があります。
- ・よって、油断せず感染予防を行う必要があります。

インフルエンザワクチンについて

今シーズンのワクチンも、昨シーズン同様、4価ワクチンです。 (A型2種類とB型2種類の4種類をもとに作られています。)

A型

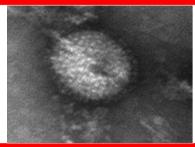
① A/ピクトリア/1/2020(IVR-217)(H1N1)



② A/タスマニア/503/2020(IVR-221)(H3N2)

B型

- ③ B/プーケット/3073/2013 (山形系統) 1988年に山形県(日本)で分離されたウイルス
- ④ B/ビクトリア/705/2018(BVR-11)(ビクトリア系統) 1987年にビクトリア州(カナダ)で分離されたウイルス



インフルエンサ・ウイルス電子顕微鏡写真 (撮影:神奈川県衛生研究所 微生物部)

予防対策

○手洗い

外出先から帰ってきた時など、流水・石けんでこまめに手洗いをしましょう。アルコールによる消毒も有効です。

〇咳エチケット

咳やくしゃみが出る時は、周りの人にかからないようにマスクをするなどの咳エチケットを徹底しましょう。

〇ワクチンの接種

インフルエンザワクチンは、接種してから効果が出るまで2週間程度かかります。



